

医事会計システム

MEDICAL
INFORMATION
SYSTEMS

MIC400医事会計システムの優れている点

1.優れた拡張性

病院規模に合わせてシステムを構築する事が出来るだけでなく、病院の成長に伴って柔軟に、しかも確実にシステムを拡張することが出来ます。

2.病院経営の為の強力なパートナー

レセプト集計や診療報酬明細書をはじめ、職員の人件費管理および財務会計などの病院経営の基盤となる各種経営分析資料を随時作成することができ、病院経営の強力なパートナーとなります。

3.柔軟なプログラムメンテナンス

薬価改定や医療法改正などプログラムメンテナンスもユーザーとのオンラインで迅速に行うことが出来ます。

4.確実な医療請求事務

窓口受付業務からレセプト請求発行業務まで、あらゆるデータベースをリアルタイムでアクセス可能なため、各種請求業務を瞬時に確実に処理する事ができます。

5.多角的な視点からのデータ抽出

原価把握の為のデータベース作りの基礎となります。

MIC400は多次元データベースをあらかじめ構築することにより、データを自在に表示し、いつでも誰もが、今欲しい情報を迅速に取り出す環境を提供いたします。

6.他のシステムとリンク

医事会計だけでなく院内総合管理システムを目的として設計されておりますので、検査、給食、薬品在庫管理、オーダーなどのシステムも様々な形でネットワークを組みながら、病院システムを構築してゆくことが実現します。オーダーシステムを持っている当社だからこそ対応可能なのです。

保険者No.	資格取得日	有効期限	H/K	負担率(外)	負担率(入)	負区	記号	番号
51-000164	H161101	H201231	本		0			
06-132500	H150401	H201231	本	30	30	5	2822	434
27-138221	H030301	H201030	本	10	10	0		5673702
40-138123	H150101	H150630	本	30	30	0		
06-132500	H071001	H150331	本	20	20	0	2822	434

No.	発生日	入外	診療科	法別	診療日	請求額	領収額	未収額	預り額	保証額	累計額
1	16/10/27	外	糖尿内科	0627	16/12/03	1	280	280	0		280

日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
外 泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給 食	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
薬 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
看護	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

オーダーエントリーシステム

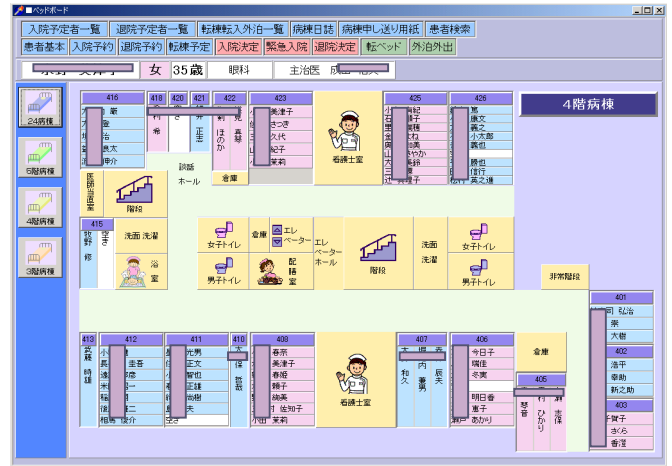
MEDICAL
INFORMATION
SYSTEMS

オーダーエントリーシステム導入のメリット

より良い医療の効率的な提供を目的として、オーダーエントリーシステムの導入が進んでおります。正確な指示(オーダー)と正確な会計への反映が実現するシステムです。入力の手軽さを追求したシステム作りを行っています。

(1) 看護支援システム

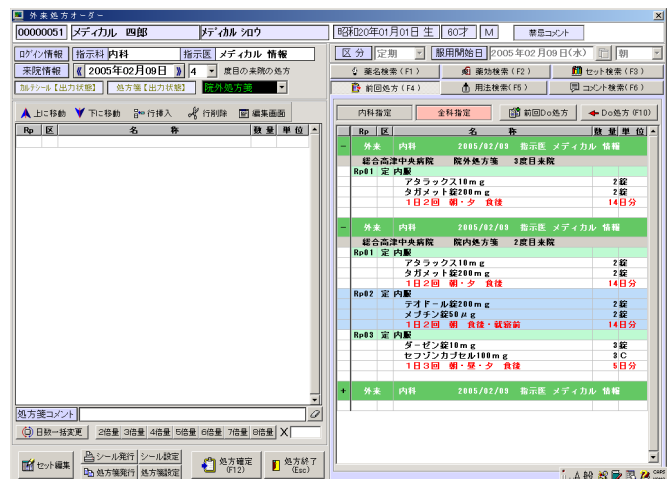
- ベッドの空き状況や予約状況、退院日などの情報が他病棟や管理室等どこからでも確認することが出来ます。
- 入院、退院、外出、転棟、転ベッド等の手続きが画面上でほとんど出来てしまいます。
- 検査、食事、処方、注射のオーダーやサブシステムをリンクさせていくことにより、転記等の省力化を計り、正確な入力が可能です。
- 病棟日誌や、看護ワークシート等の毎日の作業も同一端末で確認しながら作成できます。
- 検温、温度板、バイタルチェック等



(ベッドコントロール画面)

(2) 処方オーダー・注射オーダー

- 数量の確認、麻薬、抗がん剤などの医療ミスにつながりかねない項目のチェックが可能になります。
- 薬局システムとの連携により禁忌・注意薬剤、投薬日数の確認が出来ます。



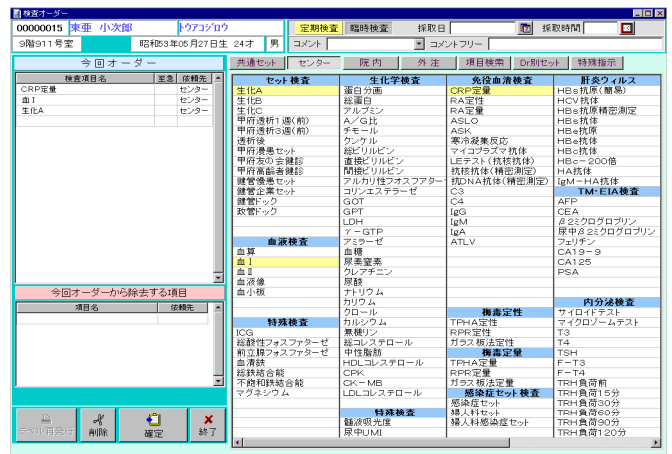
(処方オーダー画面)

(3) 検体・生理・放射線オーダー

検査歴や前回画像を表示することによってDrが的確なオーダーをすることが出来ます。また採血管の準備、ラベルの発行などの支援も可能になります。検査伝票等のペーパーレス化にも貢献いたします。

(4) その他のオーダー

各種予約・食事・手術・病名・内視鏡・等



(検体検査オーダー画面)

リハビリシステム

MEDICAL
INFORMATION
SYSTEMS

MIC400リハビリシステムの優れている点

1. 正確な処理・業務連携

従来の紙やノートによる情報の管理ではなくパソコンを使う事により、正確かつ迅速に情報保管できるようになり、各科やDrともデータを共有できるので業務上の時間的なロスをなくします。

2. 予約業務の負荷軽減・クリティカルパスの導入

予約台帳の廃止・予約重複の防止
クリティカルパスを導入することで患者サービスとして治療計画表を作成し、スタッフ側へは患者への診療計画を確認することができます。

3. 患者状況の正確な把握

患者の経過を遡って閲覧できることで現在の状況を正確に把握することができる。
患者の評価を定期的に行うことでリハビリの方針やパスの変更に対応することが容易です。

4. 患者管理の簡略化

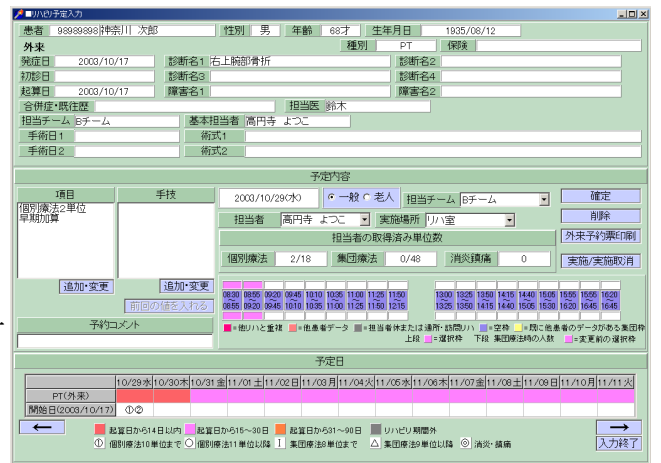
患者様それぞれの・実施回数や実施の準備・今後のスケジュールをたてやすくなる。

5. 統計業務の負荷軽減

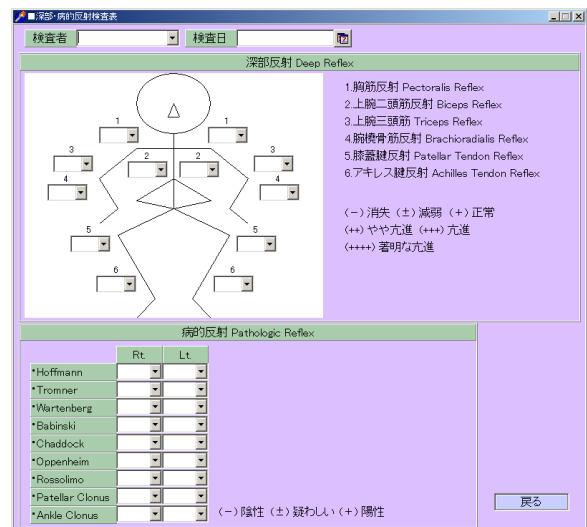
実施記録を5年以上保管が可能のため、必要な時に容易に統計資料を作成することができる。



(患者受付画面)



(患者リハビリ予定画面)



(患者リハビリ評価画面)

診療予約システム

MEDICAL
INFORMATION
SYSTEMS

オーダーエントリーシステムや受付システムとの接続により、予約管理が実現いたします。

診療予約システムを他システムに連動させることによって得られるメリット。

1.現状

- 病院内での診療時間や予約時間には、Drや科毎にそれぞれ特性があり、1時間に人数枠をどのように設定するのか、複数治療を受ける場合にはどのように予約管理を行っていくのか、各部署の連携が取り難いといった現状がありました。
- そこでDr毎、科毎にそれぞれ特性をもった時間を予約システムによって管理することは必要不可欠となっています。

2.効果

- 個々に違った予約枠が設定できます。
- 予約患者様を前日リストにしてカルテを用意したり、患者数の把握が可能となります。
- 一元管理が可能となり権限のある方、又は予約担当のスタッフの方は予約状況がどのPCからも把握できることが可能です。
- 患者受付画面により、担当Dr毎の来院された患者様を絞り込んで表示することが可能ですので、あとどれくらい患者様が待機しているかが、Drの診療デスクで把握可能になります。
- 各窓口毎に問い合わせに即時対応できるようになります。

3.比較

導入前

各部署での問い合わせを電話や伝言に頼った確認をしていた。
患者様の待ち時間が長くいつ頃順番が回ってくるのかの問い合わせもあった。
複数のDrの急進日を把握することが手間がかかった。

導入後

システム上予約が重なることがなくなった。
患者様の待ち時間が短くなった。
Drの月間の診療患者数を把握することが可能になった。
各システムとの連動により、データの重複入力がなくなった。
変更が簡単になった。(患者の移動・Drの移動等)
待受けシステムとの連動

【予約取得画面】

予約取得画面のスクリーンショット。予約Dr、予約日、予約時間、コメントなどの入力欄があり、下部には2005年の月間予約状況のカレンダーが表示されています。

【患者受付画面】

患者受付画面のスクリーンショット。受付日時、診療科、予約枠などの条件で患者リストを表示する画面です。

【予約枠設定画面】

予約枠設定画面のスクリーンショット。予約Dr、予約日、予約時間、コメントなどの入力欄があり、下部には予約枠設定のテーブルが表示されています。

日別ドクターコメント	コメント確定								診療済
	1	2	3	4	5	6	7	8	
9:00	100	101	102	103			106	107	
9:30	110	111	112	113			116	117	
10:30	120	121	122	123			126	127	
11:00	130	131	132	133			136	137	